



つれづれダムだより

6月に入りました。5月21日は、金環日食が日本各地でみられ、当日の朝は各地で空を見上げている人が多かった事と思います。かくいう筆者も空を見上げました!! (どこからか出してきた溶接ガラスで、本州では129年振りとなる金環日食を見ることが出来ました。) 日食もすごい現象ですが、日食最中の木漏れ日の影も、日食の影響で不思議な現象が起こります。(ちょっと見にくいかもしれませんが・・・ →)

写真の違いがわかるでしょうか?

日食の時の木漏れ日の影は三日月形になり、思わず写真に残しました。次に日本で見られるのは、2030年の北海道。名古屋では29年先の2041年まで、待たなければいけないそうです。



“日食時”の木漏れ日の影
(リングになる数分前です)



通常の木漏れ日の影

仲間が増えました!



ヨシノボリです

資料館の水槽にはギンブナ・オイカワ・タナゴ・シマドジョウの4種類の魚がいましたが、新しい仲間が増えました。

ヨシノボリ(3匹)とエビ(3匹)です。

エビは石陰に隠れてか、あまり姿を見かけることが出来ませんがヨシノボリはひととき小さい体ながら、元気に水槽の中を泳いでいます。資料館にお立ち寄りの際には、新しい仲間をぜひご覧下さい。(探してみてください)

エビは恥ずかしがり屋なのかなかなか写真を撮らせてくれません。

最近、ふと気づいたら水槽の中の石に生えている毛(藻類)が抜けていました。“つれづれだより”を定期的に読まれている方は、お分かりになるかもしれませんが……。

(つれづれだより vol.4にて紹介をしています)

「生の杉の葉が水の浄化に良い・卵を産み付けやすくなる」と人づてに聞き、一石二鳥!という事で試しに2月頃から入れていました。初めは特に変化はなかったのですが、5月上旬頃にふと気付くと「あれっ?…」毛(藻類)が抜けているではありませんか! 生えているとちょっと不気味でしたが、資料館の名物になりつつあったので抜けてしまったら逆にちょっと寂しいような……。

夏に向けて抜けて、冬に向け生え替わるとか? まさかなあ～。

“石の毛”その後……。



「生スギ」の葉の効果?!